

飛躍する台湾産業



## 台湾の通信産業( 1 )

ここ数年の通信技術の急速な発展や、世界的な通信事業の自由化、無線通信やブロードバンドインターネット普及等の影響を受け、昨年、台湾の通信産業の生産額は3,114億台湾元に達する高度な成長局面を迎えている。中でも、無線通信設備が主要な成長要因で、製品ニーズの面からは携帯電話と無線LAN(WLAN)が牽引役となっている。市場ニーズと政府の産業振興策により、通信産業は、半導体・フラットパネルディスプレイに次ぐ3番目の年間生産1兆元産業になろうとしている。

### 無線通信設備が通信産業の主要な成長要因

台湾の通信産業としては、通信設備を主軸として、局用交換機、モデム設備、インターネット接続設備、無線通信機器などがあげられる。経済部の外郭団体工業技術研究院の産業・経済・情報サービスセンター(IEK)の調査によると、ここ数年の通信技術の急速な発展や、世界の通信自由化の流れを受け、2003年の台湾企業の通信設備生産額は総額3,114億元に達し、2002年の2,081億元と比較して1,033億元(49.6%)の大幅増加となった(図1参照)。

2003年の生産総額には、25%(生産額778.4億元)の海外生産が含まれ、残る75%の国内生産も90%は輸出に向けられている。(中米・北米37%、ヨーロッパ33%、中国12%、日本9%、その他アジア9%)

製品分類別で見ると、携帯電話機器の市場拡大に加え、無線LAN(WLAN)製品が安定した成長を続けているため、無線通信関連設備の生産額が最も多い。2003年の無線通信設備生産額は、1,982.7億元で、通信設備産業全体に占める構成比も50.8%から63.7%へと大きく上昇した。その次には、ネットワーク関連設備が構成比17.8%の555.1億元、ADSLやケーブル接続等のブロードバンド接続関連設備が構成比11.0%の341.5億元と続いている。

製品別のトップ3は、携帯電話、WLAN、SOHOルーターで、中でもSOHOルーターは前年8位からの躍進となった。(表1参照)

図1) 台湾通信産業の生産額推移

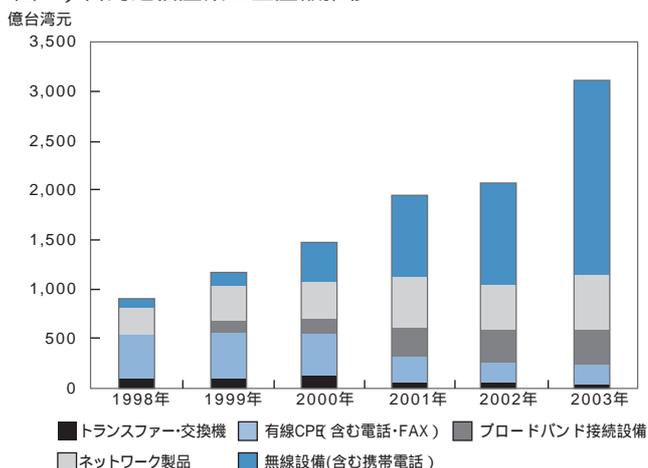


表1) 製品別生産順位

順位		商品名
2003年	2002年	
1	(1)	携帯電話
2	(2)	WLAN
3	(8)	SOHO Router
4	(3)	ADSL Modem
5	(4)	LAN Switch
6	(7)	GPS
7	(6)	Cable Modem
8	(5)	Analog Modem
9	-	Blue Tooth
10	(9)	Ethernet NIC

出所) 工研院 IEK 資料 2004年3月



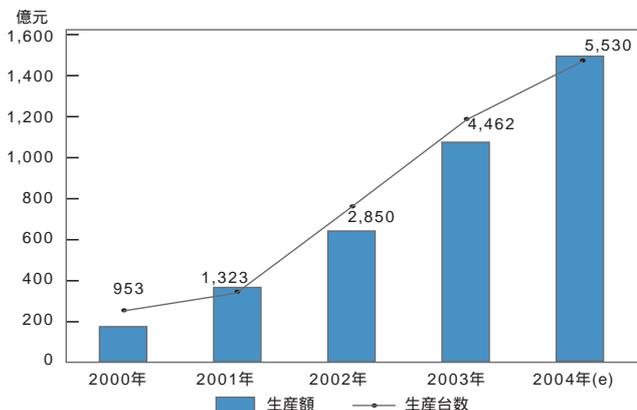
### 携帯電話・WLAN が無線通信産業を牽引

2003年の台湾無線通信設備の生産額は1,982.7億円で、対前年87.6%の大幅成長となった。中でも、携帯電話とWLAN設備の生産額が8割を占め、無線通信産業の成長を牽引している。

成長が最も目立つのは携帯電話で、中国や中南米市場での新規購入に加え、カラーやカメラ機能付などハイエンド機器への買い替えが成長を加速させた。MotorolaやSony Ericssonなどの国際的大手メーカーもコスト削減のためにODM(Original Design Manufacture)の委託生産発注量を増やし、2003年台湾の携帯電話生産台数は、4,462万台(前年比56.6%増)になった。ハイエンド機の出荷増が、単価の上昇にも繋がり生産額は1,078億元(前年比67.9%増)に達した(図3参照)。

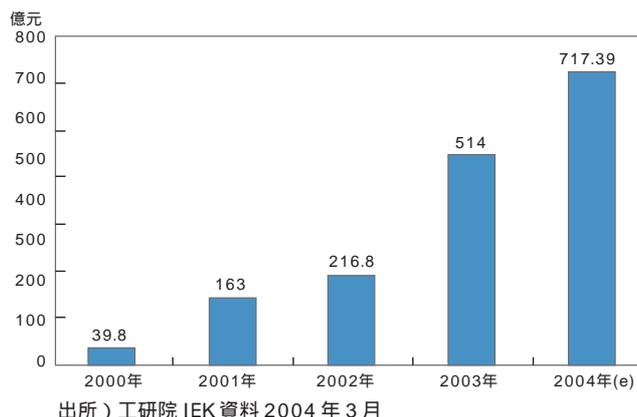
また昨年は、携帯電話生産全体の85.3%を占めるODM方式の生産の他、自社ブランドを付したOBM生産が、初めて10%を超える13.9%に達し、台湾やインドなどアジア地域で売上を獲得している。

図2) 携帯電話生産台数・生産額の推移



出所) 工研院 IEK 資料 2004年3月

図3) 無線LAN生産額の推移



出所) 工研院 IEK 資料 2004年3月

次に、WLAN設備を見ると、市場ニーズの高まりと、世界市場での占有率の上昇とが相俟って、2003年の生産額は514億元(前年比137.1%増)に達し、全世界生産の91%に達している(図4参照)。

### 今後の通信機器産業の展望

無線通信分野は、世界的に発展の期待される主要分野の一つであり、市場の成長と政府の産業推進政策によって、2008年には台湾の通信産業の年間総生産額は1兆円を突破、IC、TFT-LCD産業に続く台湾で3番目の年間1兆円産業となり、産業規模も世界順位で現在の15位から10位以内に成長すると見込まれている。また、政府が検討している全島の高度情報化計画(Broadband Networking Hi-tech Services Island)が、産業の発展に繋がることが期待されている。

今後更なる発展が有望な携帯電話、WLAN、Bluetooth、GPSなどの無線通信機器については、今後生産額の増大のみならず、部品内製率も現状の30%から80%程度まで上昇が期待されている。